

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
1	21	加藤 利江	1. 除草について (1) 除草について 2. 小中学校のトイレの洋式化について (1) 小中学校のトイレの洋式化について 3. 遺跡について (1) 遺跡の発掘調査について 4. 東芝のあと地について (1) 東芝のあと地の利用について	ア 文化会館から福川までの間の唐沢川の土手の草がものすごく繁茂しているので年に2回の草刈ではなくもう少し回数を増やしては。 イ 折之口地内の中折径塚霊園付近の道路の草刈の実施状況について伺う。 ウ 増田堀付近の北通り線の草刈の実施状況について伺う。 ア 4～5年位前に一度質問したが、その後の工事の進捗はいかがか。夏休み中にトイレを和式から洋式に全部すると言ったが、トイレの改修がまだ終わっておらず子供達がトイレに入るのに並んで待っていると聞いた。早く改修を終りにしては。 ア 現在北通り線の東方近辺の遺跡でたくさんの人によって発掘調査が進んでいるが、大ぜいの人の人件費は誰が支払うのか伺う。 ア 半分は決まっているような事を聞いたが本当はどうなのか。 イ 残りの半分の使い方を詳しく聞きたい。
2	15	清水 健一	1. 農業の振興について (1) 環境の変化に対する支援について 2. 市民生活の安全確保について (1) 再生資源物の屋外適正保管について	ア 猛暑日が続いているが農業への影響について伺う。 イ 物価高騰、燃料高騰対策として追加支援が必要と考えるが、対策について伺う。 ウ G A P 認証取得支援事業の状況について聞きたい。 エ 強い農業づくり総合支援交付金の活用について伺う。 ア 市内にある有償で再生資源物を買取り保管しているヤードと呼ばれる施設は、どの位あるのか聞きたい。 イ 県内でも大規模なヤード火災などが発生し、問題になっているが立ち入り調査等、法規制はあるのか伺う。

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
3	3	柿澤 祐介	1. 防災について (1) 備蓄品について (2) 自主防災組織について (3) 公共施設等における防災設備の設置状況は 2. 火災について (1) 火災発生件数について	ア 災害備蓄品の備蓄品目及び大まかな数量はどのような状況であるか。 イ 災害備蓄品の保管場所はどこか。 ア 自主防災組織の立ち上げ状況は、新たに増加しているのか。 イ 自治会各支会ごとの防災訓練や自主防災会への定期的な訓練、深谷市として独自の訓練など実施しているのか。 ア 東京都や全国各市町村が整備を進めている防災公園、主にマンホール型の防災トイレや揚水ポンプ、応急給水槽など、深谷市内に於ける設置や取組状況は。 ア 本年火災発生件数が例年の平均を超えた発生数であると認識しているが、現時点での件数及び発生原因が判明している火災の詳細は。
4	7	福島 秀樹	1. 岡部地区公共下水道について (1) 整備状況について (2) 受益者負担金について 2. 中宿歴史公園原始蓮について (1) 原始蓮の育成保護について	ア 現状の進捗状況について。 イ 今後の拡大予定について。 ア 受益者負担金の発生する時期について。 イ 公共下水道への接続率について。 ア 原始蓮育成保護にどのような取組を行ってきたのか。

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
5	22	五間 くみ子	<p>1. 学校図書館について</p> <p>(1) 第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」における本市の現状について</p> <p>(2) 現状を踏まえた対策について</p> <p>2. 子宮頸がん（HPV）ワクチンについて</p> <p>(1) HPVワクチンの定期接種対象者への積極的勧奨再開後の現状について</p> <p>(2) 男子へのHPVワクチン接種の公費助成について</p> <p>3. 郷土愛の醸成に向けて</p> <p>(1) 本市における郷土愛（シビックプライド）を醸成する施策は</p>	<p>ア 同計画では、令和4年から8年度までをその計画期間としており、地方財政措置が講じられている。本市の各年度における地方交付税算定額は。</p> <p>イ 学校図書館図書標準の達成状況は。</p> <p>ウ 計画的な図書の更新実施のための本市の取組は。</p> <p>エ 学校図書館の新聞配備状況は。</p> <p>オ 学校司書の配置状況は。</p> <p>ア ICTの活用と本とを併用した学びが重要である。本市の取組は。</p> <p>イ 市立図書館と学校図書館の連携強化の取組は。</p> <p>ア 令和4年4月より積極的勧奨が再開したが、全国的に接種率は伸び悩んでいるという。本市の現状は。</p> <p>イ 対象者への周知方法は。また、その周知で十分との考えか。</p> <p>ウ 令和6年度末には、キャッチアップ接種が終了し、対象者が無料で接種できる機会を失う。公費での3回接種を完了するためには、令和6年9月末までに初回接種を開始する必要がある。本市のキャッチアップ対象者で未接種の方に、最終期限を知らせる通知をする考えは。</p> <p>ア 本年10月より、熊谷市では、男子のHPVワクチン接種に公費助成が開始される。県内では初の取組と聞く。本市でも、取り組んではいかがか。</p> <p>ア 本年度より、第2次深谷市総合計画後期基本計画のもと、本市の各種施策が展開されている。本計画の目標達成のためには、「ふかやが大好き」という郷土に対する愛情が不可欠だ。こうした郷土愛を醸成するために、本市はどういった取組をしているのか。</p> <p>イ 同計画では、郷土の偉人渋沢栄一翁の精神とSDGsの視点を踏まえたまちづくりを推進している。今計画ほど、栄一翁とまちづくりが前面に出た計画はなかった。栄一翁の名を冠したご当地条例を制定し、郷土愛の醸成を図ってはどうか。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
6	13	坂本 博	<p>1. 学童保育について (1) 夏休み期間の学童保育における昼食について</p> <p>2. 深谷まつりについて (1) 深谷まつりの今後の運営について</p> <p>3. ネギーチャレンジについて (1) 投票率アップ大作戦について</p>	<p>ア 過去3年度における在校生数に対して、学童保育利用者の割合はどのようになっているか。</p> <p>イ 本市における学童保育について、夏休み期間中の昼食はどのようになっているか。</p> <p>ウ 特に共働きの家庭にとっては、夏休み期間中の昼食の準備は大変である。本市として、給食またはお弁当等を提供する考えはあるか。</p> <p>ア 4年ぶりの通常開催となった深谷まつりについて、本市はどのように総括しているか。</p> <p>イ 来年度以降の、運営内容（方針）はどのようになっているか。</p> <p>ア ネギーチャレンジということであったが、結果について本市の見解は。</p> <p>イ 今後も継続するのか、または新しいことを行う予定があるか。</p>
7	14	繫 由香	<p>1. 地域の防災力向上について (1) 防災士の活躍の場について</p> <p>2. 防災対策について (1) 緊急防災・減災事業債について</p>	<p>ア 市では、地域の防災活動で活躍してもらえる防災士を増やすため、防災士資格取得経費の一部を補助しているが、この補助がスタートしてから、どれくらいの方が、防災士の認定をされたのか。</p> <p>イ 資格取得後、防災リーダーとして、市内の防災組織等で、活躍されている方は、どれくらいいるのか。</p> <p>ウ 今後、防災士の活躍の場をどの様に考えているのか。</p> <p>エ 市として、防災士の方を対象とした講習会は考えているか。</p> <p>ア 緊急防災・減災事業債（以下「緊防債」という。）を今まで、どの様な事業に使ってきたか。</p> <p>イ 事業期間が、令和3年から令和7年まで、5年間延長されたが、今後も利用していく予定はあるか。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
8	1	田島 秀興	<p>1. 指定難病について</p> <p>(1) 指定難病患者に関する現況について</p> <p>(2) 指定難病患者に対する助成について</p> <p>(3) 難病など内部障害への理解促進について</p>	<p>ア 深谷市には指定難病患者（医療受給者証の所持者）は何名程度いるか。</p> <p>イ 指定難病患者のうち「障害福祉サービス等」を利用されている方は何名程度いるか。</p> <p>ウ 指定難病患者のうち就業者は何名程度いるか。また所得の階層区分はどうか。</p> <p>ア 指定難病患者に対する深谷市の障害福祉サービスには、どのようなものがあるか。</p> <p>イ 深谷市において指定難病患者への助成について検討したことはあるか。</p> <p>ア 難病等の内部障害に関して、社会の理解は非常に低いが、教育や広報等を通じて普及啓発はできないか。</p>
9	12	山出 秀明	<p>1. 高齢者支援について</p> <p>(1) シニアパスポート導入について</p> <p>2. ネギーチャレンジ第1弾について</p> <p>(1) 県知事選投票率アップについて</p>	<p>ア 高齢者対象にシニアパスポートを導入できないか。</p> <p>ア 投票率アップにどの程度効果があったか。</p> <p>イ 今回のポイントバックが5%であったが、昨年度の10%、20%のときと比べて、どの位利用があったのか。</p> <p>ウ 今後、第2弾、第3弾はどのようなことを考えているのか。</p>
10	23	永田 勝彦	<p>1. 農地の適正管理について</p> <p>(1) 農地の管理の放置による竹林、立木の繁茂、困窮について</p>	<p>ア 秩父鉄道明戸駅前（南方）の鉄道会社社有農地（面積4.6ha）（名義者は元地主）につき、適正利用がなされていない。そのため、獣（猪、アライグマ、蝮等々）の生息域。全域に雑草、竹林（h20m）、立木（60cmの径）が広がり、付近住民はこの地域に近づけない。早期対応を願う。</p>
11	16	田口 英夫	<p>1. 交通安全について</p> <p>(1) 自転車の安全利用について</p> <p>(2) 下原地区の市道における安全対策について</p>	<p>ア 深谷市内で自転車に関係する交通事故は何件くらいあるのか。</p> <p>イ 自転車交通事故の年代別の死傷者数はどのくらいか。</p> <p>ウ 自転車を安全に利用するための啓発などの取組は、どのように行っているか。</p> <p>ア 下原地区の市道F-402号は、籠原駅への送迎等で多くの方が利用し、朝の通勤時にはスピードを出す車もあり危険である。大きな事故が起きる前に速度を制限するような安全対策を講じてほしい。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
12	4	小泉 誠	<p>1. 学校給食のオーガニック化について (1) 深谷市の学校給食の食材について</p> <p>2. 有機・特別栽培農業について (1) 深谷市の有機・特別栽培農業について</p> <p>(2) オーガニックビレッジ宣言について</p>	<p>ア 学校給食の食材は地産地消が原則だと思うが、現在、深谷市の小中学校の給食食材の地産地消の割合はどれほどか。</p> <p>イ オーガニック給食は、全国に広がりつつある。県内でも小川町、ときがわ町、久喜市では、オーガニック給食化が進んでいる様子。深谷市として「オーガニック給食」についてどう考えているか。</p> <p>ア 農水省は、2030年までに化学農薬10%低減、化学肥料の使用量20%低減、2050年までに化学農薬50%低減、化学肥料30%低減を掲げ、交付金をつけて推進している。こうした国の農業政策についての深谷市の取組を伺いたい。</p> <p>イ 深谷市の有機栽培農家、特別栽培農家の戸数、耕作面積、産出額を伺いたい。</p> <p>ア 農水省の「みどりの食料システム戦略」では、2050年までに耕地面積に占める有機農業の取組面積を25%に拡大、そのための推進事業として、オーガニックビレッジ宣言を2025年までに100市町村、2030年までに200市町村の創出を目標とし、現在51市町村がオーガニックビレッジ宣言をしている。オーガニックビレッジ宣言について深谷市の考えを伺いたい。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
13	10	八須 由憲	1. 農地や空き地・空き家等の雑草繁茂について (1) 農地（田・畑の耕作放棄地）の雑草繁茂について (2) 空き家・空き地の雑草、立木の繁茂について (3) 市道に越境した立木について (4) 河川や水路等の雑草繁茂について (5) 雑草等の除去について	ア 田・畑の耕作放棄地での雑草繁茂が目立ち、隣接する土地に悪影響を及ぼしている。実態の調査や農地の適正管理指導を行っているのか伺いたい。 イ 雑草の繁茂の原因は、除草剤に抵抗性のあるオヒシバ類等の草の繁殖と、土地所有者の高齢化や後継者がいない等の労力不足、農薬の高騰などが考えられる。農業資材や肥料も高騰し、経営は逼迫しているなかで耕作放棄地解消のための助成はできるのか伺いたい。 ア 空き家や空き地に雑草や立木が繁茂し、その件数は増え続けている。害虫の発生、ゴミの不法投棄の誘発、枯れ草の火災や犯罪の誘発源となり得る。どのような対策を講じているのか伺いたい。 ア 居住者がいる土地から、越境している立木が交通の妨げになる場所や電線に接触している箇所が有る。立木の伐採についての対策を伺いたい。 ア 小山川や清水川の河川、七間堀も川の中に雑草が繁茂し、特に下流や各排水機場付近では泥が堆積している。雑草の除去、川の中の泥の浚渫についての取組について伺いたい。 ア 農地（耕作放棄地）や空き地等に繁茂した雑草等の除去の問題は、市民の方の理解も得ながら「雑草除去月間」の設定や啓発運動、環境保全に関する取組を実施する必要がある。市の取組について伺いたい。
14	9	湯本 哲昭	1. 害虫被害について (1) クビアカツヤカミキリの被害状況について 2. 防災意識の醸成について (1) 市民へのアプローチ方法について	ア 被害の実態は。 イ 今までやってきた対策について。 ウ 今後の対策について。 ア 市内の「自然災害伝承碑」の把握はできているのか。 イ 地域の災害記録についてのデータベース化はできているか。 ウ 災害に対する意識づけの観点からも、災害記録等の情報を発信していく考えはないか。

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
15	2	岡 仁	<p>1. かわもと郷土かるたの利用について</p> <p>(1) かわもと郷土かるたの今後の利用について</p> <p>2. 歩道の設置について</p> <p>(1) 通学路を含め歩道の設置について</p>	<p>ア 小中学校では授業の中などに使われている『かわもと郷土かるた』ですが、現在既存の設置場所（46ヶ所）から2ヶ所を建設工事のとき撤去されてしまった。今後の教育なども含めかるた看板の設置はないのか。</p> <p>イ 倒れかけたものなどの修理はしないのか。</p> <p>ア 小中学校の通学路で歩道が無いところの対策はどのように対策しているか。</p> <p>イ 市道への歩道設置の考え方は。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
16	20	村川 徳浩	<p>1. 地域通貨ネギーについて</p> <p>(1) ネギーチャレンジについて</p> <p>(2) 地域通貨ネギーの評価について</p> <p>2. 伊勢崎市・本庄市・深谷市三市連携事業について</p> <p>(1) 3市連携による花火大会の実施について</p> <p>3. 将棋のタイトル戦誘致について</p> <p>(1) 将棋のタイトル戦誘致について</p>	<p>ア 今回のネギーチャレンジを市は、どのように評価しているのか。アンケートも取ったようだが市民からはどのような反響があったのか。</p> <p>イ 今後どのようなネギーチャレンジを考えているのか。</p> <p>ア 地域通貨導入事業において、現在までにかかった経費の推移について伺う。</p> <p>イ 地域通貨導入事業の目的を地域内経済循環の向上と地域課題の解決としているが、現状ではどのような成果があるのか。評価の基準をどのように考えているのか。</p> <p>ウ 消費者や事業者から様々な意見をいただくが、市はどのように集約し、それを事業に反映しているのか。</p> <p>エ 期限切れ等の様々な理由で最終的に使用されないネギーはどのように扱われるのか。</p> <p>ア これまでの伊勢崎市・本庄市花火大会の実施状況、3市連携による花火大会の実施に至るまでの経緯を教えて欲しい。</p> <p>イ 川本、岡部地区で実施されている花火は、協賛金を集めることにより、少ない市の補助金で来年も実施を予定している。来年、伊勢崎市と本庄市は単独の花火大会の開催は見送る予定とのことだが、深谷市は花火大会の費用負担約1,500万円をどのように考えているのか。</p> <p>ウ 再来年以降の花火の連携は、予定しているのか。新聞報道で小島市長は、『今後も3市で連携したイベントを行っていく』としているが、どのようなイベントを考えているのか。イベント連携のメリットは有るのか。</p> <p>ア 将棋のタイトル戦誘致を市はどのように考えているのか。市は、誘致に関して何らかのアクションを起こしたのか。</p> <p>イ 日本将棋連盟は、学校教育への将棋導入推進事業という形で、教育現場への将棋導入を積極的に進める方針を打ち出している。将棋ブームの今こそ、教育に将棋を取り入れ、活かすチャンスだと思うが市の考えを伺う。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
17	17	角田 義徳	1. 楽しく学べる学校教育について (1) エデュテインメント（教育と娯楽の融合）を考える	ア 桃太郎電鉄の教育版は、民間企業が開発したブラウザ版のゲームで、カリキュラムに合わせて地方を選択してプレーできるようになっている。この教育版を、市内の小中学校に導入する予定はあるか。 イ 桃太郎電鉄の教育版を使った授業では、生徒たちは自主的に学び、コミュニケーションや論理的思考も養えるという報告がある。このようなエデュテインメントの可能性について、市教育委員会はどのように考えているか。 ウ 桃太郎電鉄の教育版を導入する場合、どのような予算や人材、設備が必要か。また、市はそのための支援を行うことはできるか。
18	5	佐久間 奈々	1. 有機農業について (1) 有機農業について 2. 学校給食食材の地産地消及び有機化について (1) 学校給食食材の地産地消及び有機化について	ア 令和2年4月に更新された第3次有機農業推進基本方針では、その目的部分に「有機農業が生物の多様性保全や地球温暖化防止等に高い効果を示すことが明らかになってきており、その取組拡大は農業施策全体及び農村における国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献する」という一文が加えられた。「ゼロカーボンシティふかや」宣言をした深谷市として有機農業についての考えを伺う。 イ 農水省では、みどりの食料システム戦略を踏まえ、有機農業に地域ぐるみで取り組む産地（オーガニックビレッジ）の創出に取り組む市町村の支援を行っているが深谷市の取組に対しての考えを伺う。 ア 学校給食法第10条第2項に「当該義務教育諸学校が所在する地域の産物を学校給食に活用すること」とあるが、深谷市の地場農産物の活用状況と今後の活用についての考えを伺う。 イ 武蔵野市の学校給食は「武蔵野市学校給食の献立作成及び給食調理の指針」に基づき、安全に配慮した食材の厳選、食材本来の味を大切に手作り調理等を特色としている。令和4年度の食材使用の割合は、米は無農薬57.7%、特別栽培42.3%、野菜は市内産22.3%、有機JAS19.2%、特別栽培55.6%、一般栽培2.9%の使用実績とのことであった。 深谷市の給食食材の有機栽培、特別栽培の食材の割合と、今後の使用についての考えを伺う。 ウ 学校給食法第2条第4号に「食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと」とあるが深谷市の取組を伺う。

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
19	6	鈴木 三男	<p>1. 健康保険証について (1) 健康保険証発行の継続の決断を</p> <p>2. 岡部駅北口の放置自転車について (1) 北口に市有地を確保し放置自転車の解決を</p> <p>3. 在宅障害者支援について (1) ストマ装具給付基準額の引き上げを</p>	<p>ア 政府は、現行の健康保険証を来年の秋に廃止し、マイナ保険証を持たない人に資格確認証を発行するとしているが、新たに資格確認証を発行するのではなく、引き続き現行の健康保険証を発行することで、医療機関も診察を受ける市民も様々なトラブルを防止できる。現行の健康保険証発行を決断すべきでないか。</p> <p>ア 放置されている土地がJRの敷地なので深谷市は、何もできないとしているが、北口にも市有地を確保し、深谷市で管理する自転車置き場を整備すべきではないか。</p> <p>イ 岡部駅橋上化の取組と合わせて放置自転車問題の解決の方策も検討しているのか。</p> <p>ア 人工肛門などのストマ装具代が、4月から一部値上げになり基準額を超えた分は自己負担である。このストマ装具基準額（月額8,858円）を引き上げ、自己負担を軽減すべきではないか。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告番号	議席番号	氏名	質問事項	質問要旨
20	11	小林 真	<p>1. ばらつきのある教育の場のために</p> <p>(1) 市立小中学生が登下校で着用するヘルメット。決定までの過程を歴史的に知りたい</p> <p>(2) 市内小中学校の学級だよりの現状を、内容、メディアなどさまざまな面から知りたい</p> <p>(3) 教育研究所の教育相談の発達に関するものの現状は</p> <p>2. 人々の思いが映る環境と景観のために</p> <p>(1) この夏、猛威を振るったクビアカツヤカミキリの被害現況を知りたい</p> <p>(2) 同虫の被害に対する市独自の補助制度は考えているか</p> <p>3. 新しい文化が息づくまちづくりのために</p> <p>(1) 中央土地区画整理事業の計画の修正・変更をする場合に必要な業務は、どのようなものがあるか</p>	<p>ア 平成29年度からふっかちゃん子ども福祉基金活用で寄贈されている小学生のヘルメット。市内全小学生が着用するようになるまでの過程をきく。</p> <p>ア 学校の様子や当日の持ち物などを詳しく知らせてくれる学級だよりの進化は目を瞠る。市統一のフォーマットはあるか。</p> <p>イ 教育DXが推進される中、だより以外の保護者とのコミュニケーションの市全体の方針をきく。</p> <p>ア 子ども・教育に関する市の窓口は多く充実し、民間の機関も多い。教育相談の中で、発達に関するものの割合は。</p> <p>イ とくに社会的な理解が進んでいない発達課題に関しては啓発が欠かせないという声をよくきく。教育研究所の広報、民間施設との連携の現状は。</p> <p>ア 同虫の北東部の被害は大きかった。市全体の被害状況をきく。</p> <p>ア 繁殖防止、駆除、伐採の処理など各自治体さまざまな補助メニューがある。人々の思いが強いサクラなどの被害に対し、本市独自の補助制度は。</p> <p>ア 旧七ツ梅の酒造跡周辺における計画の変更を訴えてきたが、それには多大な手間と費用がかかるので難しいとよくきく。具体的にはどのような手順が必要なのか知りたい。</p>

市政一般質問通告一覧表

令和5年 深谷市議会 第3回定例会

通告 番号	議席 番号	氏名	質問事項	質問要旨
21	24	高田 博之	<p>1. 旧小山川民間所有地の深谷市への提供について</p> <p>(1) 大寄村、新戒村から払下げられた池・沼・原野を行政へ戻したいとの地主の意向</p> <p>2. 北部地域の活性化について</p> <p>(1) アウトレットの客の市内回遊策の方法として道の駅おかべの整備拡充を求める</p> <p>3. 市内3ヶ所の総合支所をいつまで設置しているのか。統廃合は考えていないのか。</p> <p>(1) 合併以来17年経過するが、これこそ行政改革のお手本にすべきである。</p>	<p>ア 約80年前に水の張ったままの川を民間へ払い下げられたが、利用されないまま現在に至る。地主はこの土地を深谷市へ引き取ってもらいたいといっている。その意思があるか伺いたい。</p> <p>ア 道の駅おかべ設置以来26年が経過し、物産販売や、農畜産物直売のスペースが狭くなっている。リニューアルや、拡大は考えないのか。</p> <p>イ 本庄バイパスには本庄市が道の駅を作りたいと準備している。熊谷市でも池上地区に道の駅を設置する仕事が始まっている。深谷市は道の駅おかべを拡充して集客を図るべきである。</p> <p>ア 昭和の合併では、4つの支所は深谷市では5年後に連絡所になっている。連絡所も昭和41年に明戸・大寄が廃止、昭和52年に藤沢と幡羅が廃止になっている。総合支所を本庁舎へ統合すべきと思うがいかがか。</p>